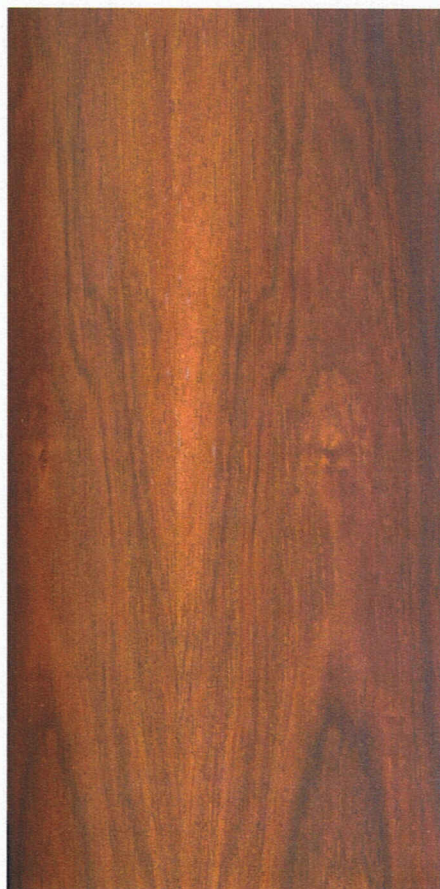


BRAZILIAN ROSEWOOD

ブラジリアン ローズウッド

Brazilian Rosewood (ブラジリアン ローズウッド) マメ科ダルベルギア属 学名 <i>Dalbergia nigra</i>	
表 面 状 態	環孔材的な散孔材。木理は通直で、肌目は少し粗い。表面は油性な感じ。
生 育 地	ブラジルバイア州からリオデジャネイロにかけて生育している。 極めて希少材となっている。別名 ハカランダ、ジャカランダ
材 色	心材 紫味の褐色～黒色。辺材 ほぼ白色。 不均一な縞状を呈し、金褐色～紫褐色の筋が入ることがある。
重 さ	気乾比重 0.85(g/cm ³) 非常に重硬。
強 さ	曲げ強さ 150N/mm ² 縦圧縮強さ 78N/mm ² 強くて粘りがある。
弾 性 係 数	曲げ弾性係数 15.0kN/mm ² 非常に硬い。
加 工 性	加工性は良好とはいえないが、硬い割には切削しやすい。切削や鉋削感は優れている。 表面が油質なので切削や接着等に影響する。曲げ加工は不向きではない。 木粉等がかぶれることがある。
耐 久 性	耐久性は高い。耐虫害・腐朽性に優れている。
安 定 性	狂いは生じにくい。製品後の安定性は良好。
乾 燥 性	木材乾燥は時間がかか、表面割れが入りやすい。乾燥後は比較的安定している。
塗 装 性	塗装が困難な場合がある。仕上がり感が良い。乾拭きするだけで艶が出る。
同 属 樹 種	ホンジュラスローズウッド(<i>D. stevensonii</i>)、ココボロ(<i>D. retusa</i>)、インディアンローズウッド(印度紫檀、 <i>D. latifolia</i>)、シタン(紫檀、 <i>D. cochinchinensis</i>)、ソノリケン(インディアンローズウッドのインドネシア造林木)、チンチャン(テチガイシタン、 <i>D. oloveri</i>) 唐木としてのシタン(紫檀)、インドシタン(印度紫檀)も同属であり、最近ではローズウッドといえば、インディアンローズウッド(印度紫檀)を指すことが多いようである。
同 名 異 種	アフリカ産のブビンガ、オバンコールはマメ科でローズウッドと同様の用途に用いられる場合がある。ナーラ(東南アジア産)、ジャラカンダバルト(ブラジル産)もマメ科に属しローズウッドと同様の使われ方をしている。
用 途	高級家具、キャビネット、内装建具、化粧単板、楽器(ギターの指板、木琴のバー等) 200年以上にわたって家具材として、欧米では最高級家具材として賞用されてきた。ブラジリアンローズウッドが希少となり、インディアンローズウッドやソノリケンが代替として使われるようになった。シタン(本紫檀)は唐木として珍重されている。



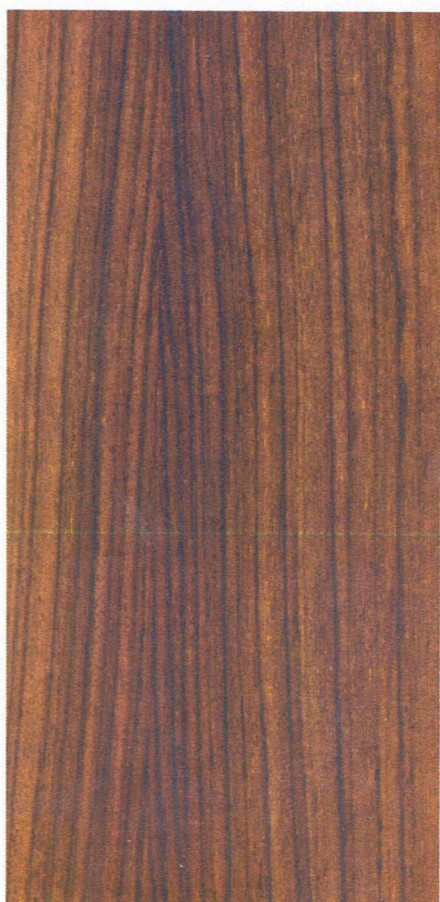
ブラジリアンローズウッド[®]



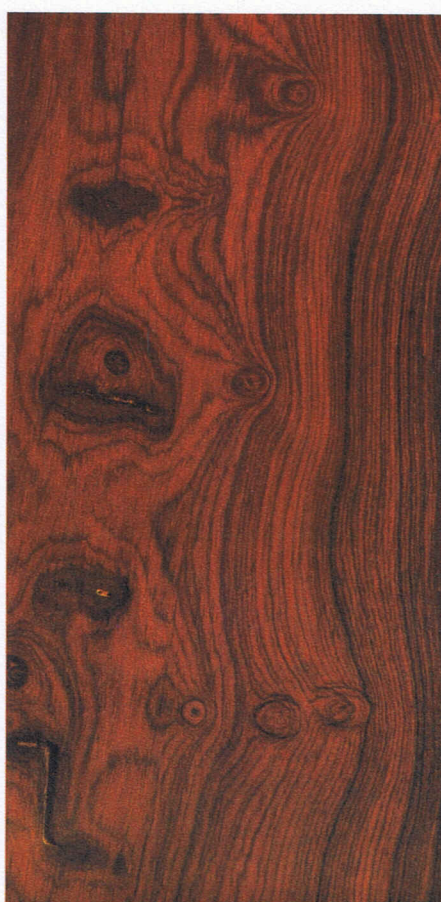
ブラジリアンローズウッド[®]



ブラジリアンローズウッド



インディアンローズウッド[®]



ココボロ[®]



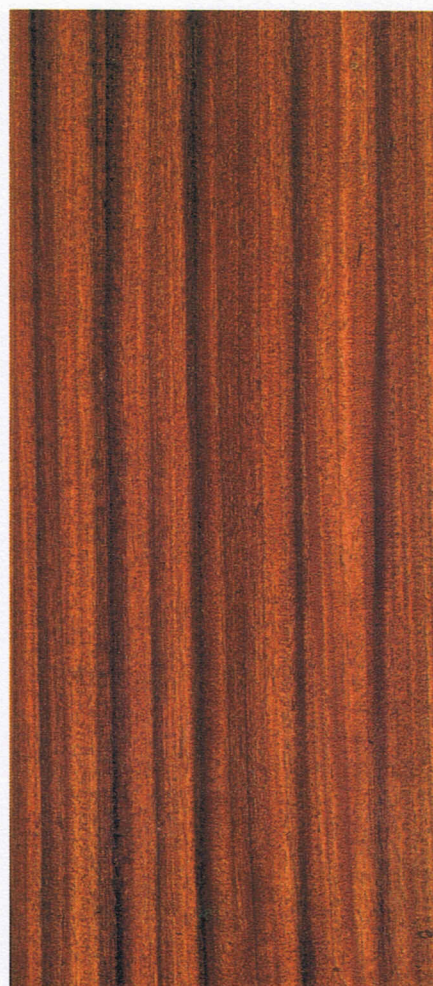
シタン



ブビンガ®



オバンコール®



ジャラカンダバルト®

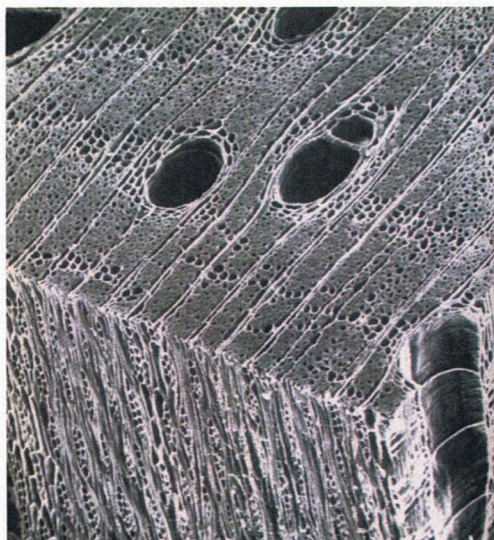
同属の樹種	木材の特徴
ホンジュラスローズウッド (<i>D. stevensonii</i>)	中米ベリーズに産するローズウッドで、材質はブラジリアンローズウッドとほぼ同様～少し重硬。ブラジリアンローズウッドと同様に利用されていて、化粧単板に使われることが多い。また、高密度なので楽器に賞用されている。ホンジュラスローズウッドも希少性が高く入手しにくい。油性感のある木材で、接着性や塗装性を考慮する必要がある。
ココボロ (<i>D. retusa</i>)	中米ニカラグワを中心として生育している。別名;ニカラグワローズウッド。材質はブラジリアンローズウッドより若干重硬で、同様に利用されている。重硬さからクロコ細工、木象嵌、木彫等に適正があり、ナイフの柄、宝石箱等の装飾性の高い小物製品にも利用されている。この材も希少性は非常に高く入手が困難である。
インディアンローズウッド 印度紫檀 (<i>D. latifolia</i>)	インドに産するローズウッドで、イーストインディアンローズウッド、ボンベイローズウッドと呼ばれることがある。ローズウッドの仲間で材色は赤色～褐色～紫色～黒紫色などが入り交じって縞状の模様を作っている。他のローズウッドのような油性が少ないため、塗装や接着性は良好である。高級家具やキャビネット、化粧単板等、ローズウッドと同様に用いられる他、唐木の紫檀(シタン)的な唐木細工としての用途もある。インドネシアに造林されたものをソノリケンと呼ばれ、インド産のものよりも少し木理が粗く光沢も少ないが、比較的安価なので代用材として流通している。

同属の樹種	木材の特徴
シタン 紫檀 (<i>D. cochinchinensis</i>)	東南アジアのタイを中心として生育し、唐木としての純正の紫檀である。心材は赤褐色～黒紫色～黒色で縞模様があり、ローズウッドよりも道管が小さく、清楚な感じがする。硬い割には加工しやすく、乾燥すれば狂いにくくなり、唐木細工として珍重されている。この材も希少性は非常に高く入手が困難である。
チンチャン 手違紫檀 (<i>D. oloveris</i>)	東南アジアのタイを中心として生育している。木理が交錯し、加工性は良くない。シタンほど赤くないが、ほぼ似たような雰囲気である。長間使っていると白茶けて色がぼけてくる。シタンの代用として使われている。

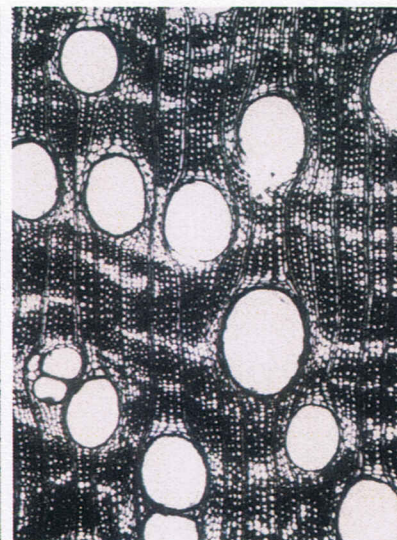
異種同名の樹種	木材の特徴
ジャカラダバルト (<i>Machaerium villosum</i>)	ブラジルに産するローズウッドと近縁の樹種(マメ科)で、やや色調は薄いが、ローズウッドのような縞模様を呈する。ローズウッドの代替材として用いられることが多い。
ブビンガ (<i>Guibourtia demeusii</i>)	西アフリカに生育するマメ科の樹種で、ローズウッドにあまり似ていないが、アフリカンローズウッドと呼ばれることがある。材色は桃色に近い赤色で、時間の経過とともに暗紅色～紫色に変化し、辺材は淡色である。時に木理が交錯し杓を生じることがある。ローズウッド同様に重硬であるが、乾燥後は比較的安定している。高級家具やキャビネット、化粧単板等やナイフの柄等の装飾的な小物製品に使われている。
オバンコール (<i>Guibourtia ehie</i>)	西アフリカに生育するマメ科の樹種で、ブビンガと同属である。材色は黄褐色～暗茶褐色で、黒色の線が入る。時に木理が交錯し杓を生じることがある。ローズウッド同様に重硬であるが、乾燥後に狂いを生じることがある。高級家具やキャビネット、化粧単板等やロクロ細工等の小物製品に広く使われている。
ナーラ (<i>Pterocarpus indicus</i>)	東南アジアや南アジアに生育するマメ科の樹種で、ニューギニアローズウッドと呼ばれることもある。材色は黄褐色～赤褐色で、色の濃淡により縞状の模様が見られる。時に木理が交錯し杓を生じることがある。肌目はかなりきめ細かく、材面は美しい。やや重硬でローズウッドよりも軽い。加工性も良く、乾燥後に狂いも小さい。唐木のカリンの代用としても使われている。高級家具やキャビネット、化粧単板等やロクロ細工等の小物製品に広く使われている。
パオロサ (<i>Swartzia fistuloides</i>)	西アフリカに生育するマメ科の樹種で、パオローズとも呼ばれている。心材は赤色～橙色～紫色等多くの色が混在して、複雑な縞模様となっている。時間の経過とともに紫味を帯びた褐色にぼけてくる。ローズウッドより重硬であり、乾燥後の狂いを生じることがある。重硬の割には加工性は良く、接着・塗装性も良好である。乾燥後に狂いを生じることがある。木目はローズウッドに近く、その代用として、高級家具やキャビネット、化粧単板等やロクロ細工等の小物製品に使われている。

ブラジリアンローズウッド(*D. nigra*)は、ジャラカンダという言い方もされています。ブラジル熱帯地方の樹木で、幾つかの同様のものが混ざっていることがあります。いわゆるローズウッドと称するものに、インディアンローズウッド、シタン(紫檀)等も含まれます。シタンは唐木として江戸時代頃から親しまれてきています。シタンやインディアンローズウッドもマメ科の同属の植物で、ローズウッドの仲間です。これらの世界各地に造林されたものも出回っています。本来のローズウッドとはブラジリアンローズウッドのことですが、最近ではほとんど入手できなくなっています。その他にローズウッドと色調や雰囲気が似ているということで、〇〇ローズウッドと称しているものもありますが、基本的には同属のものが多いようです。

ブラジリアンローズウッドは心材が濃褐色～黒色で、縞状になっています。辺材はほとんど白色ではっきりと区別できます。非常に重硬ですが、その割には加工しやすく細工も可能です。耐久性は高く、乾燥していれば狂いも少ないので、高級家具、キャビネット、室内の内装材等に用いられています。化粧合板となることも多いようです。欧米では数百年前から、ブラジリアンローズウッドは珍重され、フランスのルイ14世の玉座に使われているほどです。その他、ギターのサイドやバック材等、楽器材として、木彫や象嵌等の修飾的な小物製品にも賞用されています。本来のブラジリアンローズウッドはほとんど入手できなくなったので、インディアンローズウッドやその造林木等がローズウッドとして出回っています。



シタンの走査型電子顕微鏡写真



シタンの木口面の顕微鏡写真